

平成 29 年度 第 1 回宮崎県立農業大学校外部評価委員会 議事録

平成 29 年度第 1 回宮崎県立農業大学校外部評価委員会の議事録についてお知らせいたします。

会議の概要

1. 日 時

平成 29 年 6 月 5 日（月）13:30～15:30

2. 場 所

宮崎県立農業大学校 会議室

3. 出資者

(1) 外部評価委員 10 名

見戸委員長、香川委員、黒木覚委員、黒木美委員、坂本委員、杉松委員、松原委員、萩原委員
渡部委員、牛谷委員

(2) 県立農業大学校職員 9 名

校長、副校長（総括）、副校長（教育）、総務課副主幹、農学科教授、畜産学科教授、
アグリビジネス学科教授、教務学生課准教授（2 名）

4. 議事の内容

【説明】学科改編、新教育計画について

【協議】本年度の学校経営方針及び評価項目について

5. 要旨（委員からの主な意見）

九州管内の農業大学校では、どの県も定員割れているが、宮崎県だけ定員オーバーしている。全職員による県内の全学校への訪問や農業系学科を有する高校との意見交換会等、努力した結果だと思うので今後も続けてほしい。

ルピナスパークの看板を更新し、子供や保護者が「この学校に入りたい」と思う施設にしてほしい。

農大ホームページが魅力的で「農大に進学したい」「オープンキャンパスに参加したい」と相談を受けた。最近、普通高校の生徒も農大進学を進路選択の一つと考えているようだ。

娘が中 2 のときに「宮崎県は情報がなく、親が情報を収集すべき」と言われた。中学生は何をやりたいのかまだ漠然とし、高校を選ぶときにどうしたらいいか分からなかった。自ら P T A 役員になり情報を収集したが、最近の農業高校の様子は全然違っていた。農大ホームページの話も出たが、情報社会なので若者が見てワクワクするような情報を発信してほしい。

農大のリーフレットは、要点を明確にまとめられ、分かりやすく素晴らしい。

昨年度地域連携型のコンソーシアムの実現に至らなかったと反省があったが、今年は地元の農業者と商業者をつなげたい取組を地元自治体としても考えているので、是非、農大も参加してほしい。

今年度、卒業生 3 名を採用したが、目がキラキラして素晴らしい。農大に感謝したい。

農大祭や農大市等のイベントを開催されているが、高齢者が多いので、重い荷物を車まで運ぶお客様サービスを考えてもらえないか。

カリキュラムを見ると、この内容を 2 年間で出来るのはすごいと思う。やる気やモチベーションのアップにはどのように仕掛けているのか？

全国和牛能力共進会には、畜産学科の学生は参加するのか？ほとんどの学生が参加する。

GAP についての取組は、どのようになっているか。農大も認証目指して頑張りたい。

平成 29 年度の学校経営方針、目標、目標達成のための方策について「承認」。